



琉球古典音楽野村流保存会 中部北支部

第18回 独唱会プログラム

日時: 令和 8年 8月 2日(日) 午後 2時開演(午後 1時半開場)

場所: 北中城村立中央公民館 ホール

アナウンス: 佐和田 粋子

	曲 目	独唱・箏		師匠名	曲目・歌詞
1	(斉唱) かぎやで風節 恩納節 長伊平屋節	歌・三線	長浜 眞一郎、上間 正美 與儀 亜衣林、比嘉 定義 米須 健、平良 由佳梨 上江洲 園子	長浜 眞一郎 上間 勲 平良 由佳梨	かぎやで風節 今日のほこらしや 何にぎやな譬る 蒼でをる花の 露行逢たごと
		笛・胡弓	笛 金城 裕幸 胡弓 与那嶺 蘭	金城 裕幸	恩納節 恩納松下に 禁止の牌の立ちゆす 恋忍ぶまでの 禁止やないさめ
		箏	屋宜 美智子、岳原 美智子 金城 君江、山内 恵子 山城 真理子	屋宜 美智子 岳原 美智子 金城 君江 比嘉 淳江 山城 真理子	長伊平屋節 とれのいへやだけや うきやがてどみゆる あそでうきやがゆる わたまこがに
2	金武節	歌・三線	比嘉 琉々香	山城 貴子	金武節 春の山川に 散り浮かぶ桜 すくい集めてど 里や待ちゆる
		箏	与儀 美津江	喜屋武 初江	
	仲順節	歌・三線	瑞慶山 三雄	稲嶺 盛律	仲順節 別れても互に 御縁あてからや 糸に貫く花の ちりてのきゆめ
		箏	比嘉 美音子	上地 尚子	
3	子持節	歌・三線	目取真 心結	山城 貴子	子持節 誰ようらめとて 泣きゆが浜千鳥 逢はぬつれなさや わ身もともに
		箏	亀島 睦子	屋宜 美智子	
	散山節	歌・三線	諸見里 孝帆	池原 三致子	散山節 まことかや実か わ肝ほれぼれと 寝覚め驚の 夢の心地
		箏	喜友名 美智子	比嘉 淳江	
	二揚げ述懐節	歌・三線	仲宗根 努	花城 康喜	二揚げ述懐節 拝でなつかしや まづせめてやすが 別かて面影の たたばきやしゆが
		箏	城間 盛太	屋宜 美智子	
4	仲村渠節	歌・三線	島田 忠彦	知念 恒雄	仲村渠節 なかんかりすばいど ますだれはさげて あにあらはもとまば しのでいまうれ
		箏	山田 真紀子	喜久村 克子	
	赤田風節	歌・三線	平良 航也	長浜 眞一郎	赤田風節 赤田門や つまるとも 恋しみもの門や つまてくいるな
		箏	國吉 京子	大城 清子	
5	二揚げ下出し仲風節	歌・三線	新里 ミエ子	与儀 美津江	二揚げ下出し仲風節 結ばらぬ 片糸の 逢はぬ恨みとて つもる月日
		箏	津嘉山 風子	山城 真理子	
	二揚げ下出し述懐節	歌・三線	玉城 公丈	嘉数 正敬	二揚げ下出し述懐節 いな昔なるい あはれ語らたる 馴れしい言葉の くだぬうちに
		箏	山内 嶺子	比嘉 淳江	
6	本花風節	歌・三線	大城 智子	東恩納 武	本花風節 みぐすくにのぼて うち招くあをぎ またもめぐりきて むすぶごえん
		箏	普久原 美和子	譜久原 美和子	
	本調子述懐節	歌・三線	仲宗根 由莉	池原 三致子	本調子述懐節 さらばたちわかる よそめないぬうちに やがてあかつきの とりもなきゆら
		箏	白金 晴香	大城 清子	
7	立雲節	歌・三線	中石 求	双紙三線	立雲節 あがり立つ雲や 世果報しによくゆり 遊びしによくゆる 二十めやらべ
		箏	新崎 每子	新崎 每子	
	百名節	歌・三線	諸見里 咲花	池原 三致子	百名節 ・北谷真牛ぎやねが 歌声うち出せは なかべとぶ鳥も よどで聞きゆさ
		箏	平敷 キミ子	屋比久 和子	・なかべ飛ぶ鳥や 聞からわんよたしゃ かくり思里に 聞かばちゃすが